

参 考 资 料

結果の推定方法

1 推定方法

平成 20 年住生活総合調査における調査結果の推定方法は、平成 20 年住宅・土地統計調査における推計世帯数をベンチマークとする比推定とした。

2 推計地域の単位

県内の市部、郡部を単位とした。なお、市区町の行政区域は、平成 20 年 10 月 1 日現在によった。

3 推定式

i : 推計地域

j : 住総指定調査区

F_{ij} : i 推計地域 j 住総指定調査区の調査単位区における集計世帯数

S_{ij} : i 推計地域 j 住総指定調査区の調査単位区における当該集計項目の集計結果

C_{ij} : i 推計地域 j 住総指定調査区内の設定単位区数 (j 住総指定調査区の復元乗率)

T_{ij} : i 推計地域 j 住総指定調査区における復元乗率

V_{ij} : i 推計地域 j 住総指定調査区内の調査単位区における復元乗率

P_i : i 推計地域の推計世帯数 (平成 20 年住宅・土地統計調査) とし、

$$X_i = \frac{P_i}{T_i \sum_j C_{ij} V_{ij} F_{ij}} \quad (i \text{ 推計地域の比推定用乗率})$$

$$Z_i = X_i T_i \sum_j C_{ij} V_{ij} S_{ij} \quad (i \text{ 推計地域の推計結果})$$

$$Z = \sum_i Z_i \quad (\text{推計結果})$$

により求めた。

i 推計地域における復元乗率 T_i は、

$$T_i = \frac{i \text{ 推計地域の国勢調査区数}}{i \text{ 推計地域の住生活総合調査指定調査区数}}$$

により求めた。

i 推計地域 j 住総指定調査区における復元乗率 V_{ij} は、

$$V_{ij} = \frac{\text{調査単位区内の総住戸数}}{\text{調査単位区内の住宅・土地統計調査調査住戸数}} \times \frac{\text{調査単位区内の住宅・土地統計調査調査住戸のうち普通世帯の居住する住戸数}}{\text{調査単位区内の住生活総合調査住戸数}}$$

により求めた。